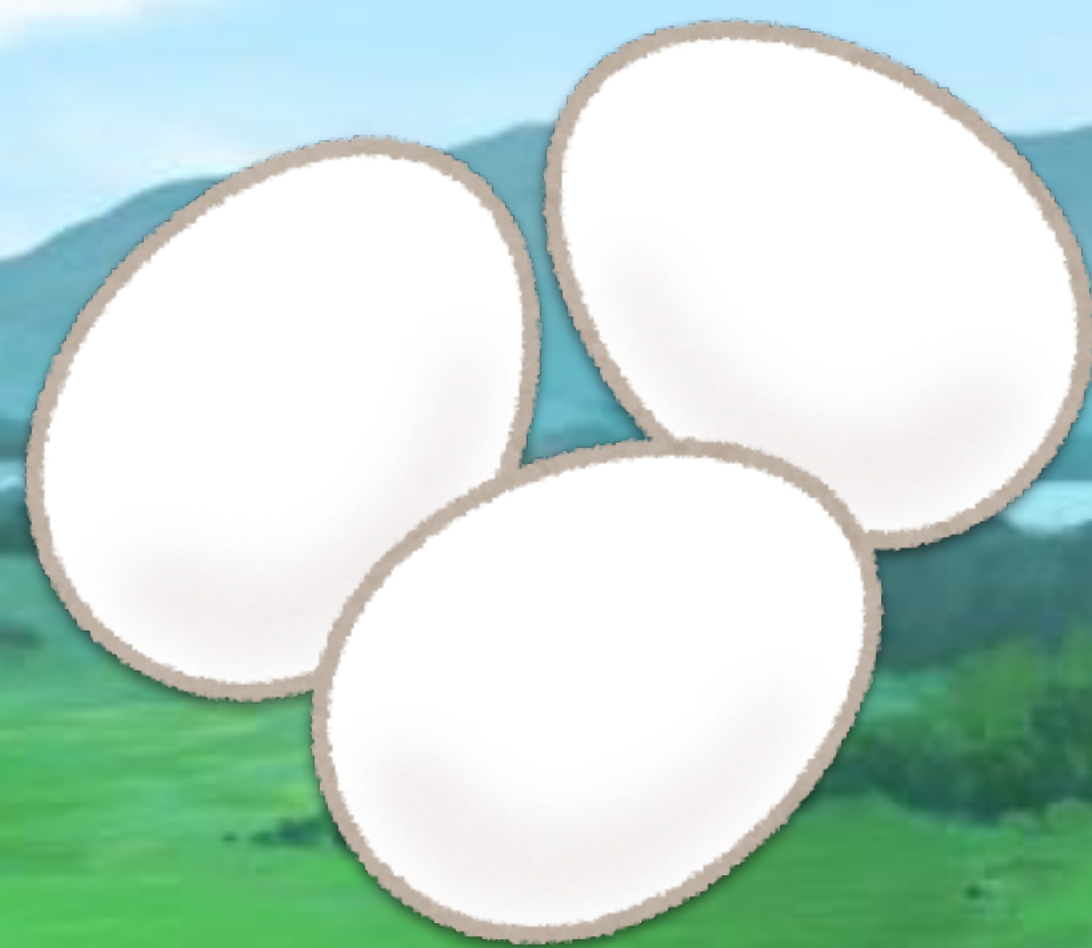


品質工学の大問題



鶏 と 卵



理解が先か 実践が先か

理論重視派のAさん、目く

「品質工学は、勉強して理解すれば、実践できる」**だるう**

Aさん



勉強して理解



実践できる



体験重視派のBさん、目く

「品質工学は、一度実践すれば、容易に理解できる」**だるう**

Bさん



一度実践する



容易に理解



どちらの意見も、「なるほど!」と思える

しかし

Aさん



理解すれば
実践できる

Bさん



実践すれば
理解できる

しかし実際は、本を読んでも、動画を視聴しても、
品質工学は、よく分からなかった
「残念だけど、理解なんてムリだ！」

Aさん

本を読む



動画を視聴する



一方、Bさんは、実践しようと計画を立てた時点で
何から手を付けていいのか、全く見当がつかなかった
残念だけど、「実践なんてムリだわ!」

Bさん

実践の計画を立てる



見当がつかない



Aさんは、理解できなかつた だから、次(実践)に進めなかつた

Bさんは、実践できなかつた だから、次(理解)に進めなかつた

Aさん



理解する



実践する



Bさん

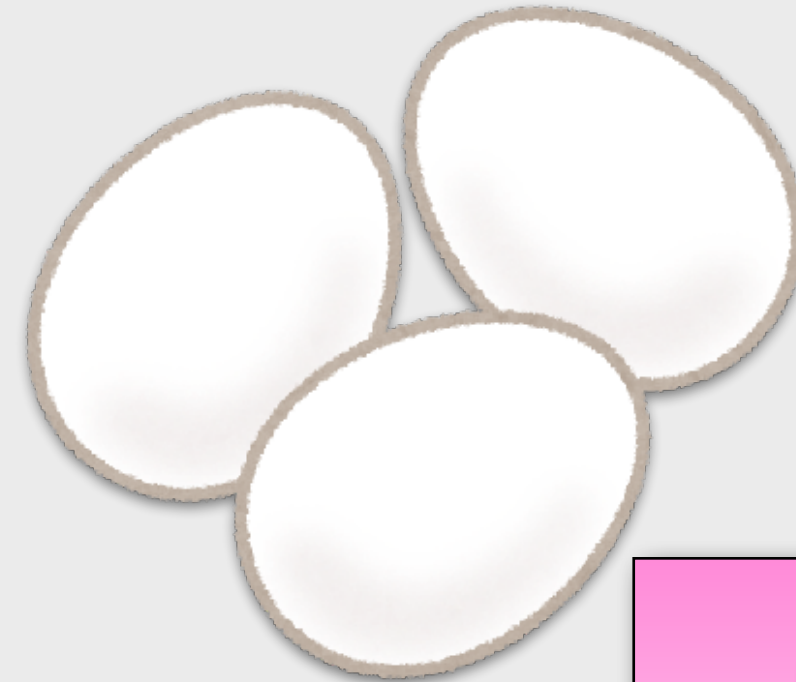
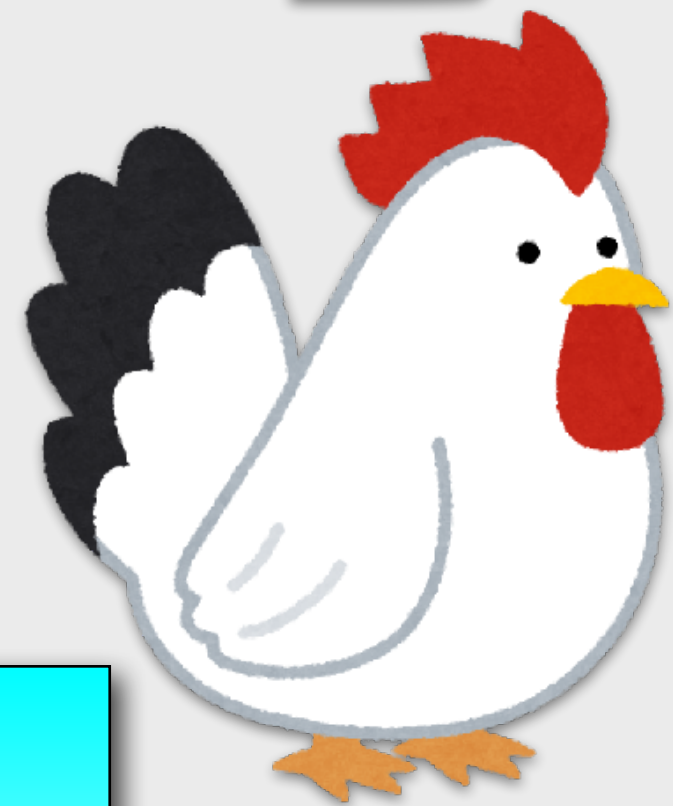


どちらの意見も正しいとすると
どうやったら品質工学を使えるようになるのだろうか？
正に「鶏と卵」状態になっている

Aさん



理解できないから
次(実践)に進めない



Bさん



実践できないから
次(理解)に進めない

【理解】が先か、【実践】が先か これが品質工学を活用する際の「大問題」なのだ

先？

【鶏】

【理解】



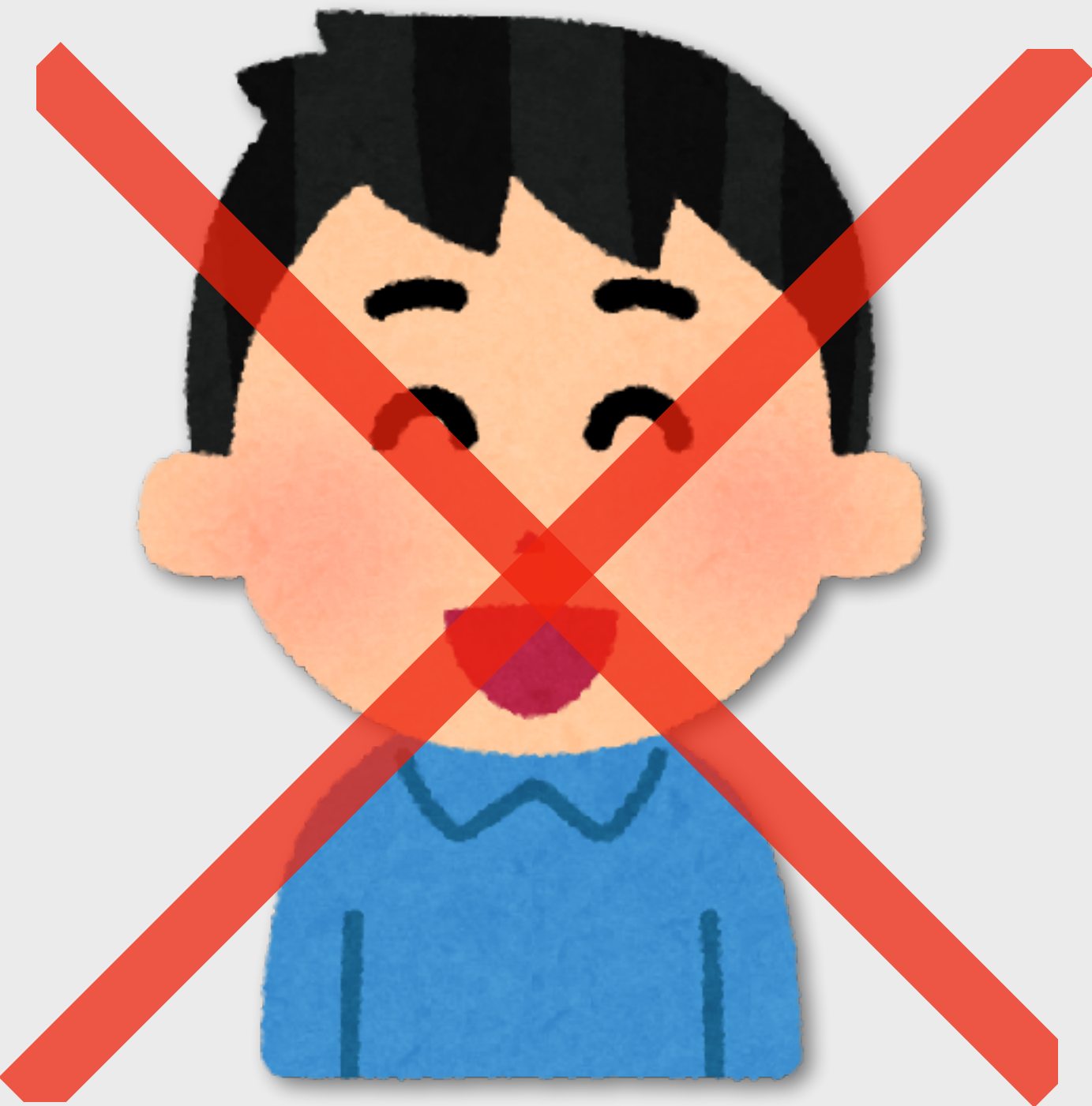
先？

【卵】

【実践】

この「鶏と卵」の状態では、いつまで経っても
品質工学の「理解」と「実践」は出来ないだろう

理解



実践



ではどうしたらいいのか？

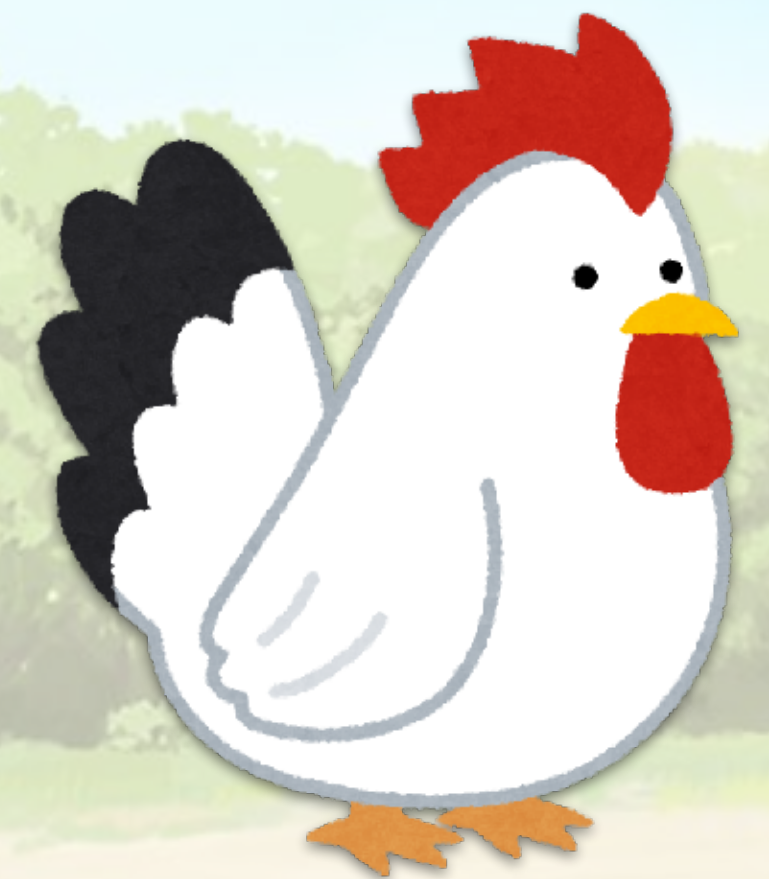


それは

【理解】と【実践】どちらか一方からスタートする「勇気」
を持つことだ



【鶏】
【理解】



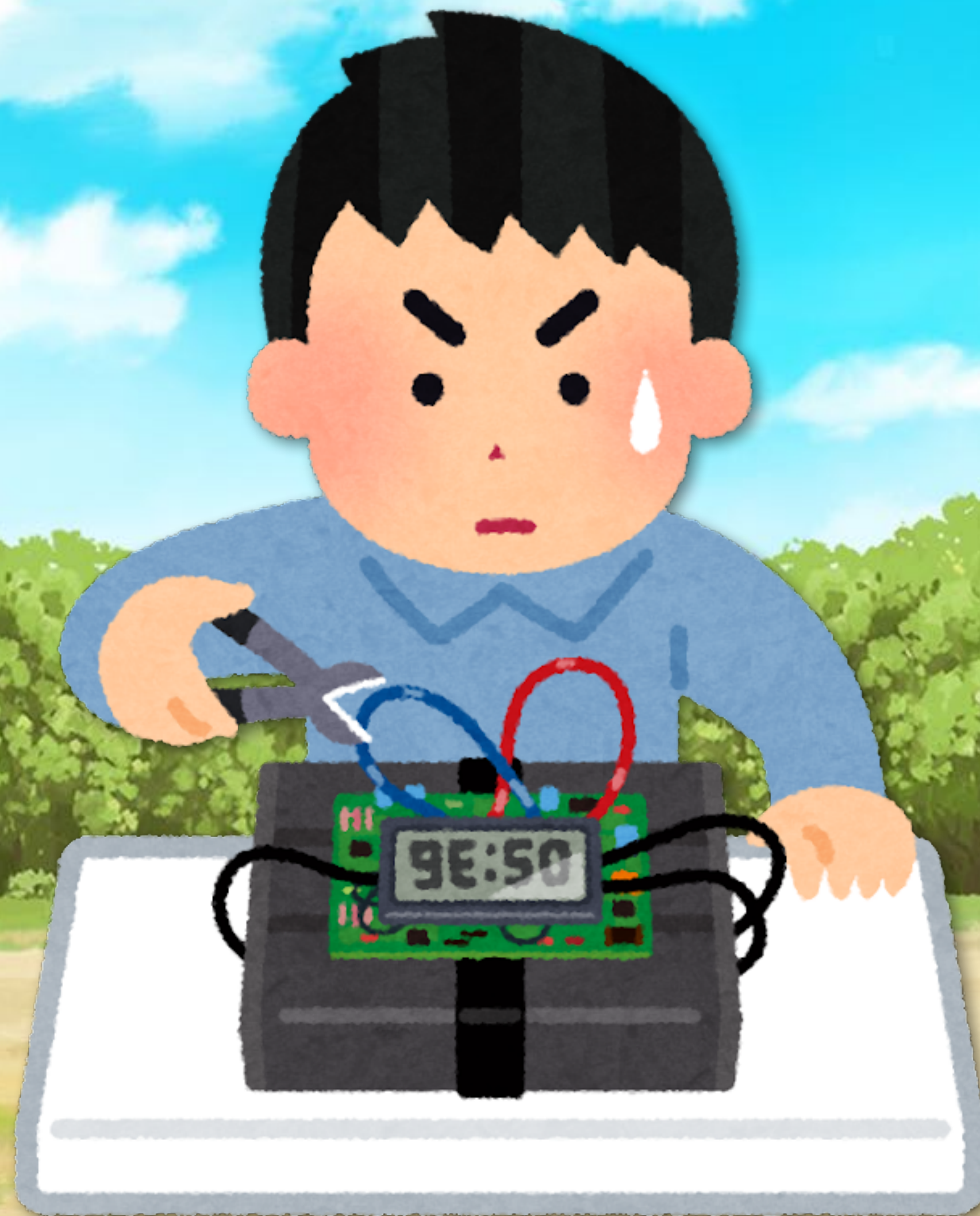
【卵】
【実践】

では、【理解】と【実践】
どちらからスタートしたらいいのだろうか？



【鶏】

【理解】



【卵】

【実践】

その答えは

【実践】からスタートするのがオススメだ
つまり「実践が先」だ

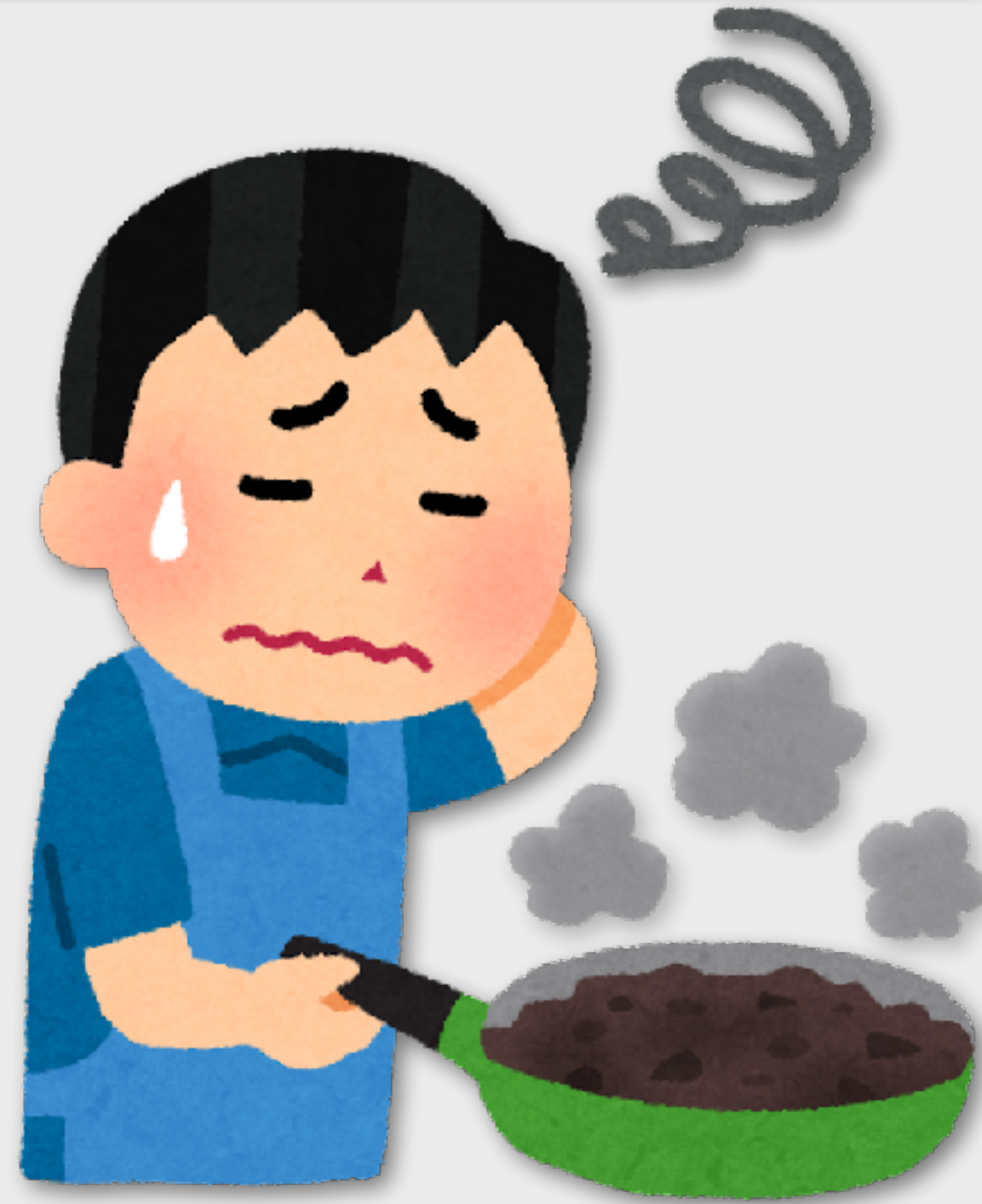
~~【鶏】
【理解】~~



【卵】
【実践】

失敗を恐れず、先ずは実践するのだ

失敗を恐れず



先ずは実践



実践すると言っても、最低限の知識は必要よね



ご指摘のように、最低限の知識は必要だ。最低限とは品質工学の本やYouTubeの動画で観るような知識でOKだ



最低限の知識



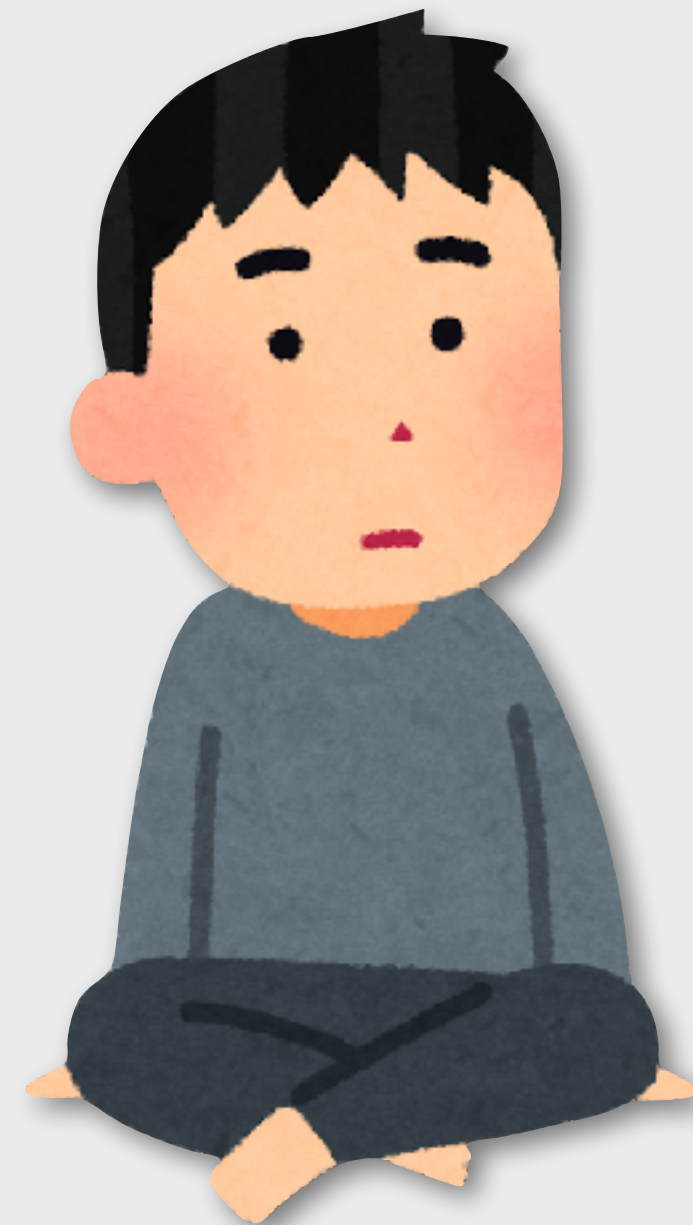
でも、ワタシは最低限だと、やはり不安だわ

不安だからこそ、「勇気」が必要なのだ
「勇気を持って実践」か「このまま何もしない」か
「経験者の指導下で実践」かの三択になるだろう

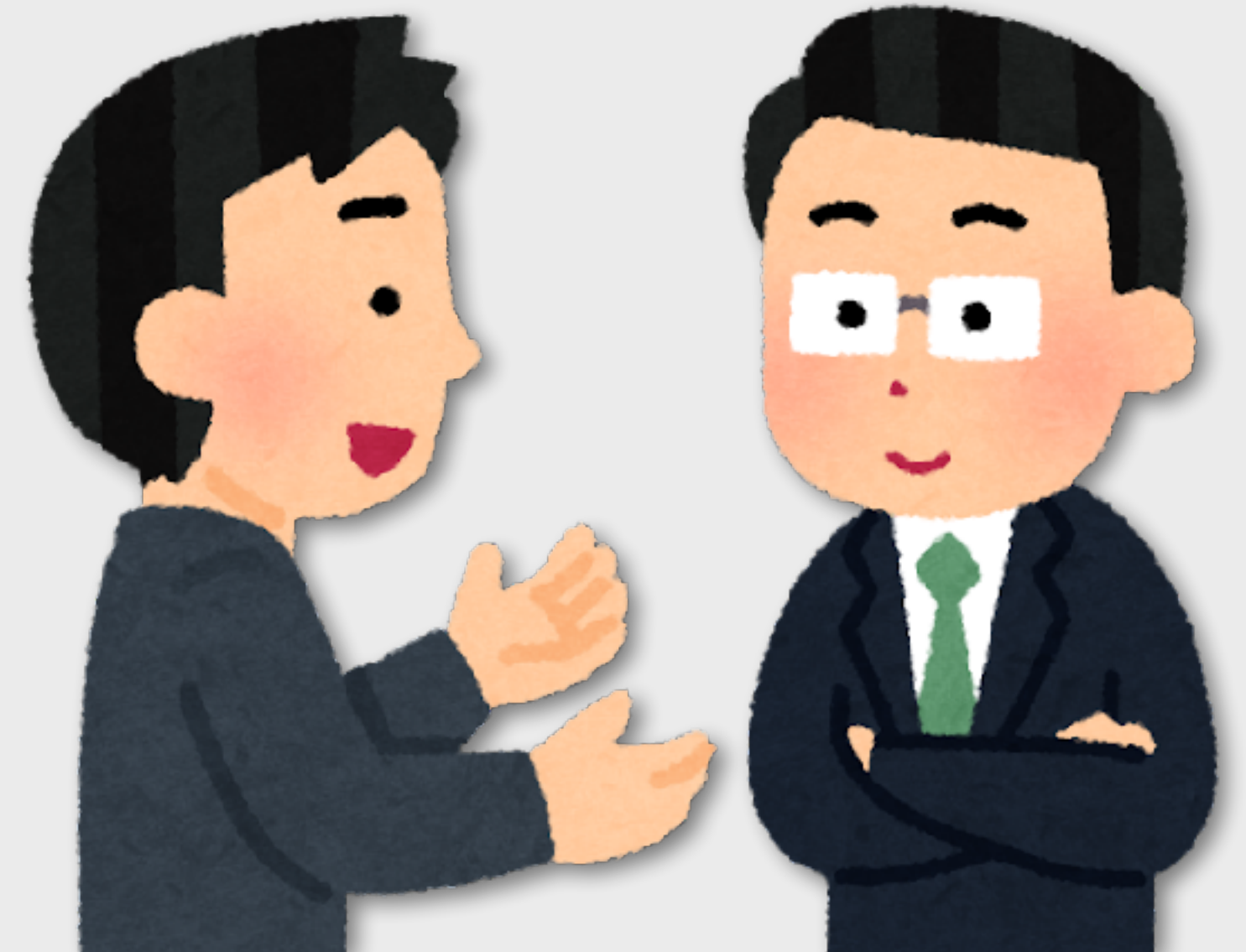
勇気を持って
実践



このまま
何もしない



経験者の指導下で
実践



「勇気を持って実践」すれば

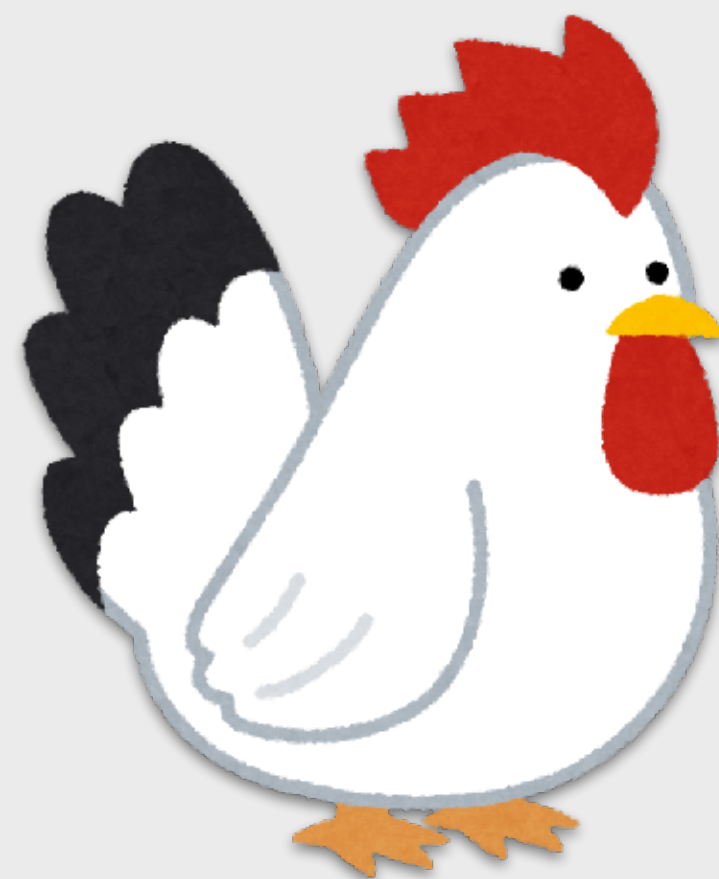
【鶏】と【卵】がクルクルと勢い良く回り始める

勇気を持って
実践



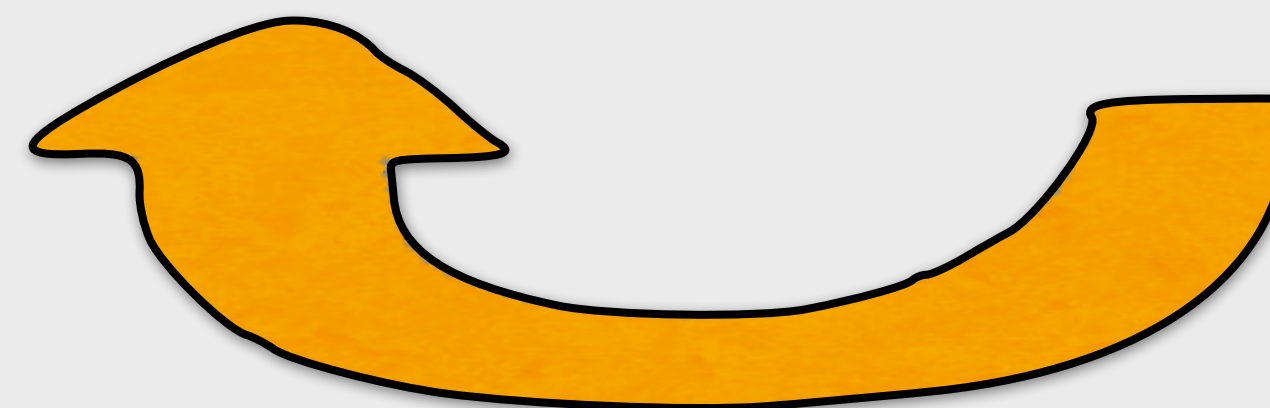
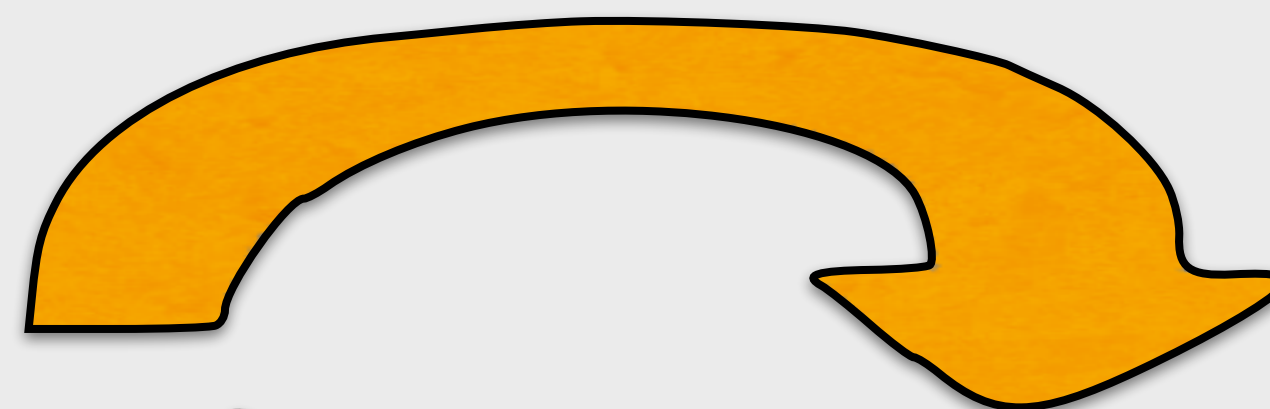
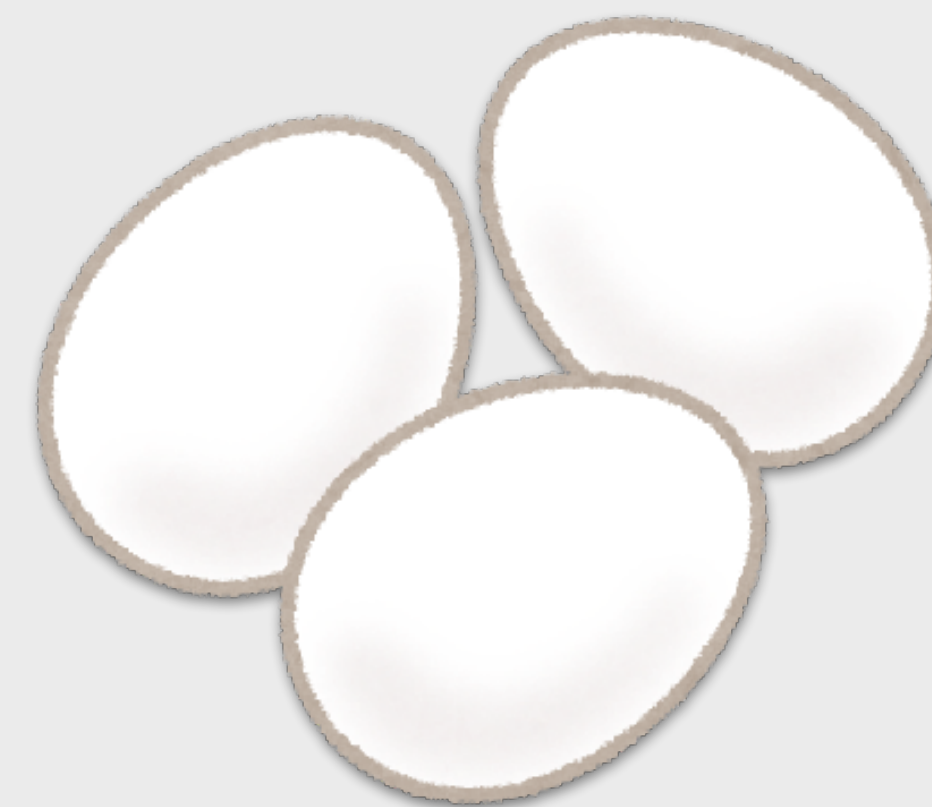
【鶏】

【理解】



【卵】

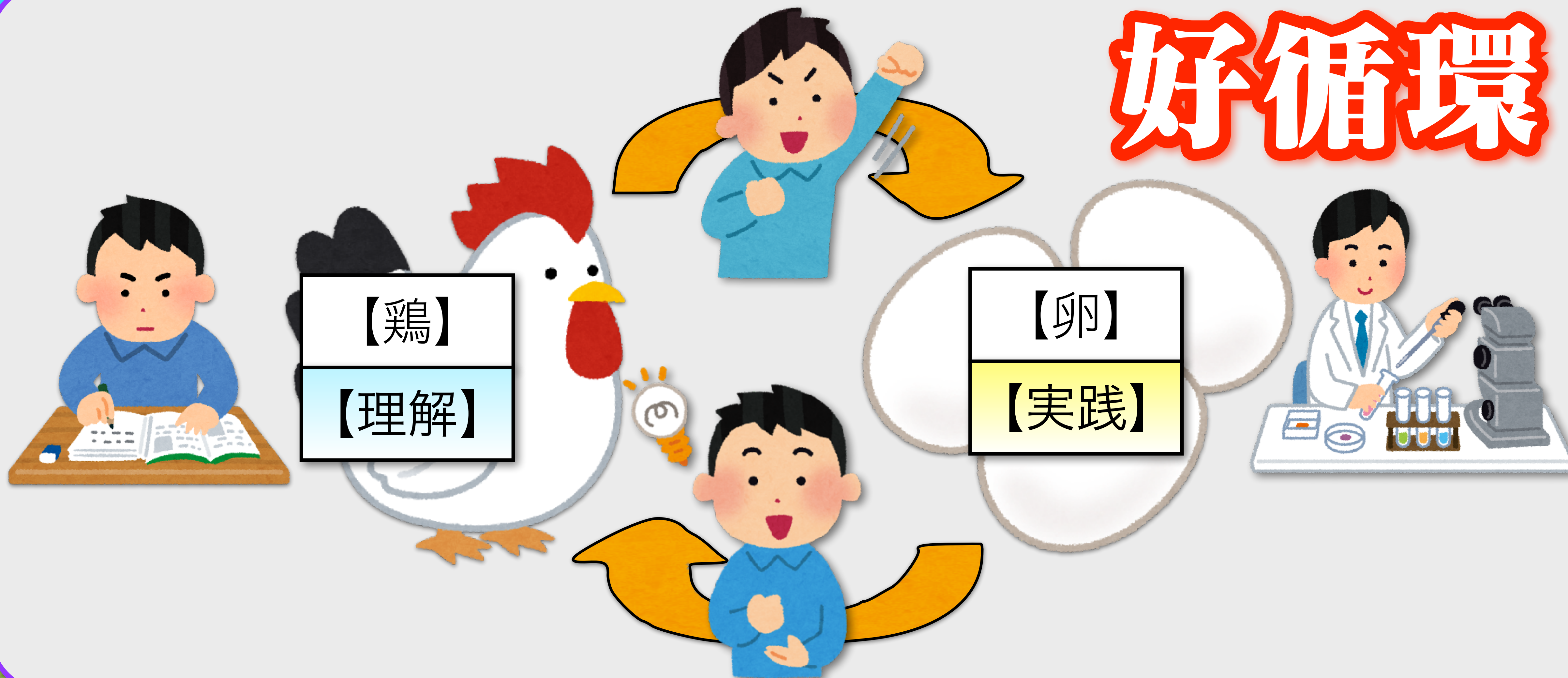
【実践】



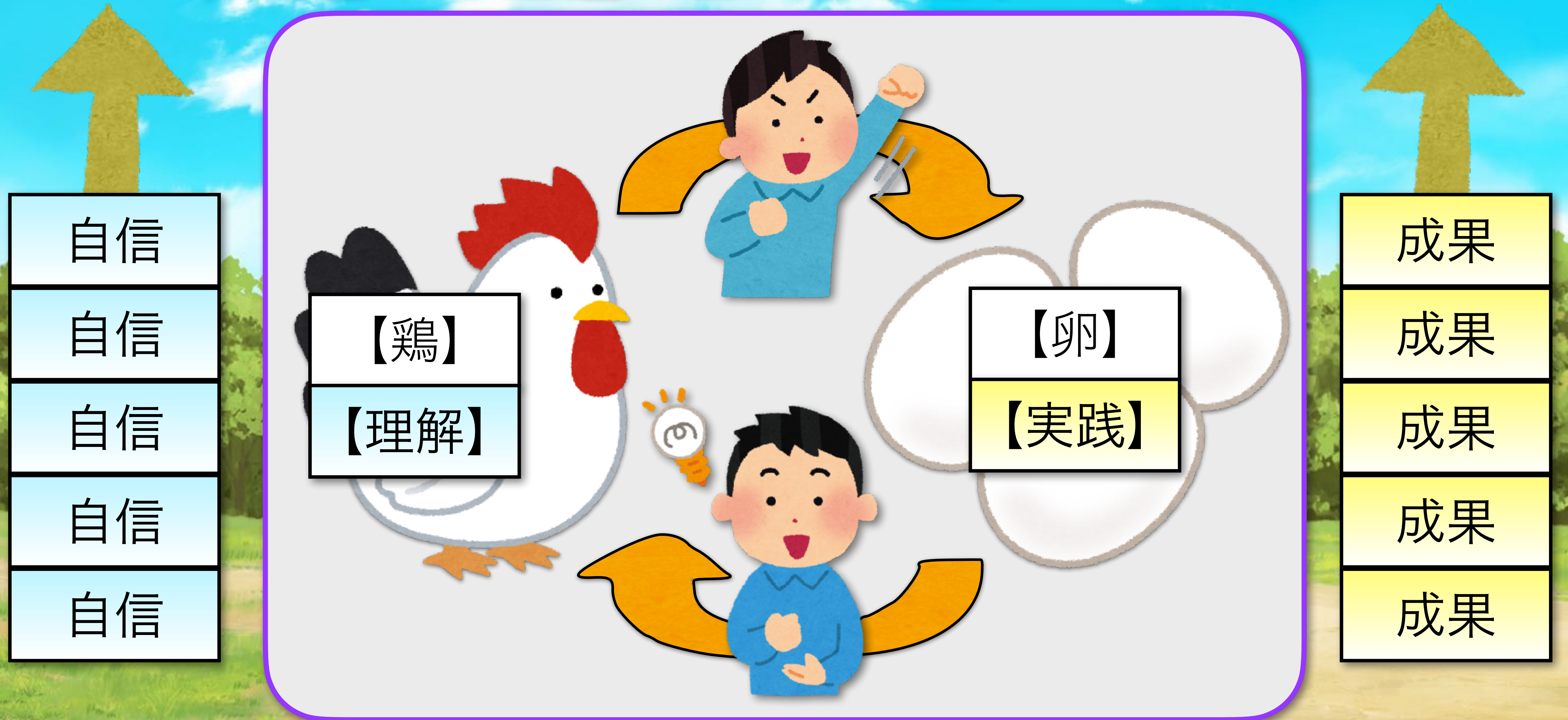
つまり、【実践】すれば【理解】が深まる

そして【理解】が深まるから、次の【実践】への意欲が湧く

好循環



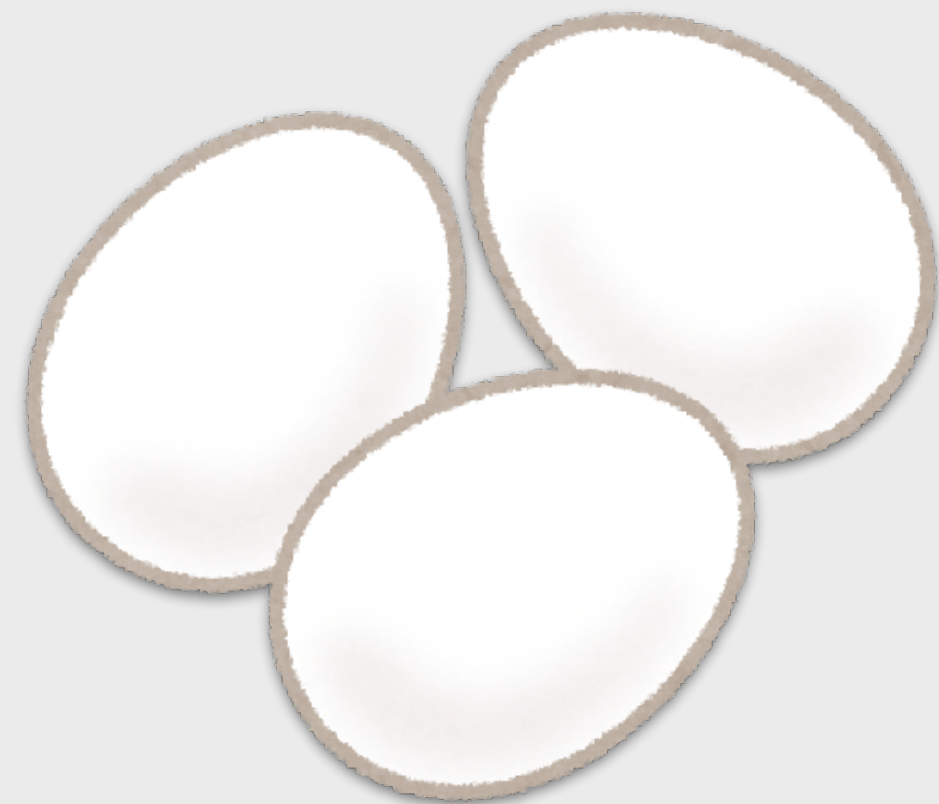
こういう状態になれば 「成果」と「自信」が徐々に蓄積されていくだろう



ここで重要なのは

「実践の結果を、自己流で解釈しない」ことだ

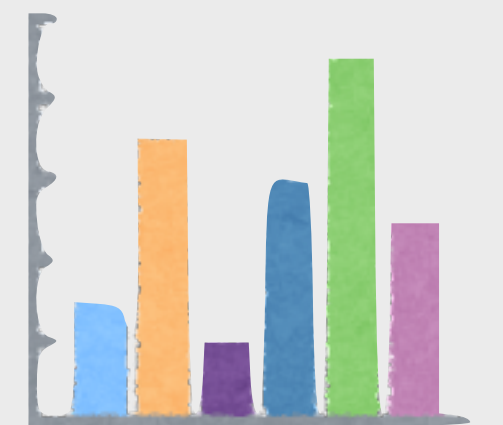
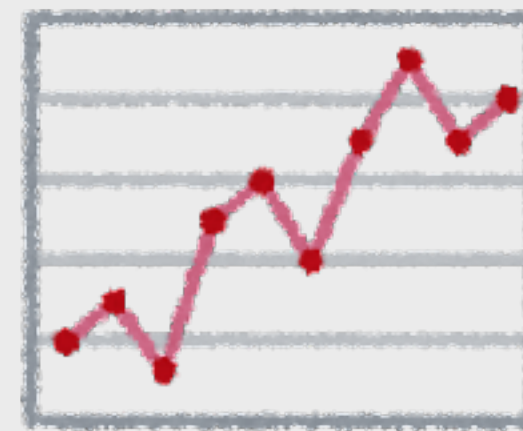
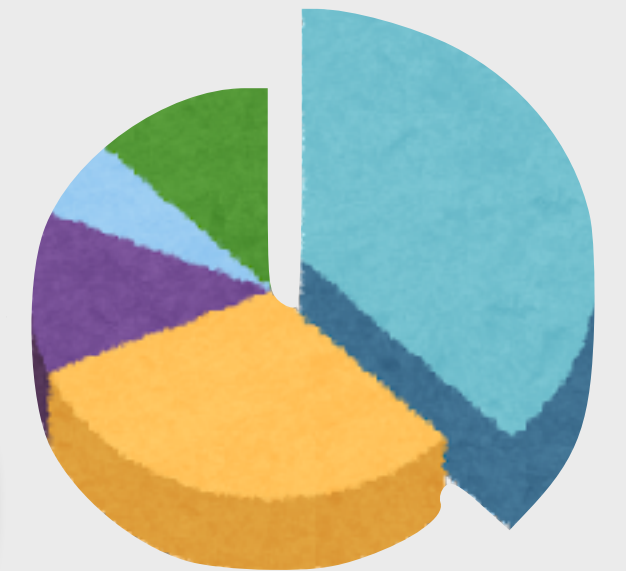
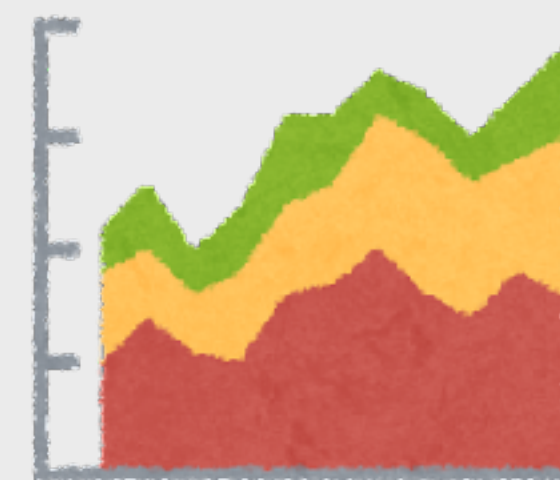
【実践】の結果



【卵】

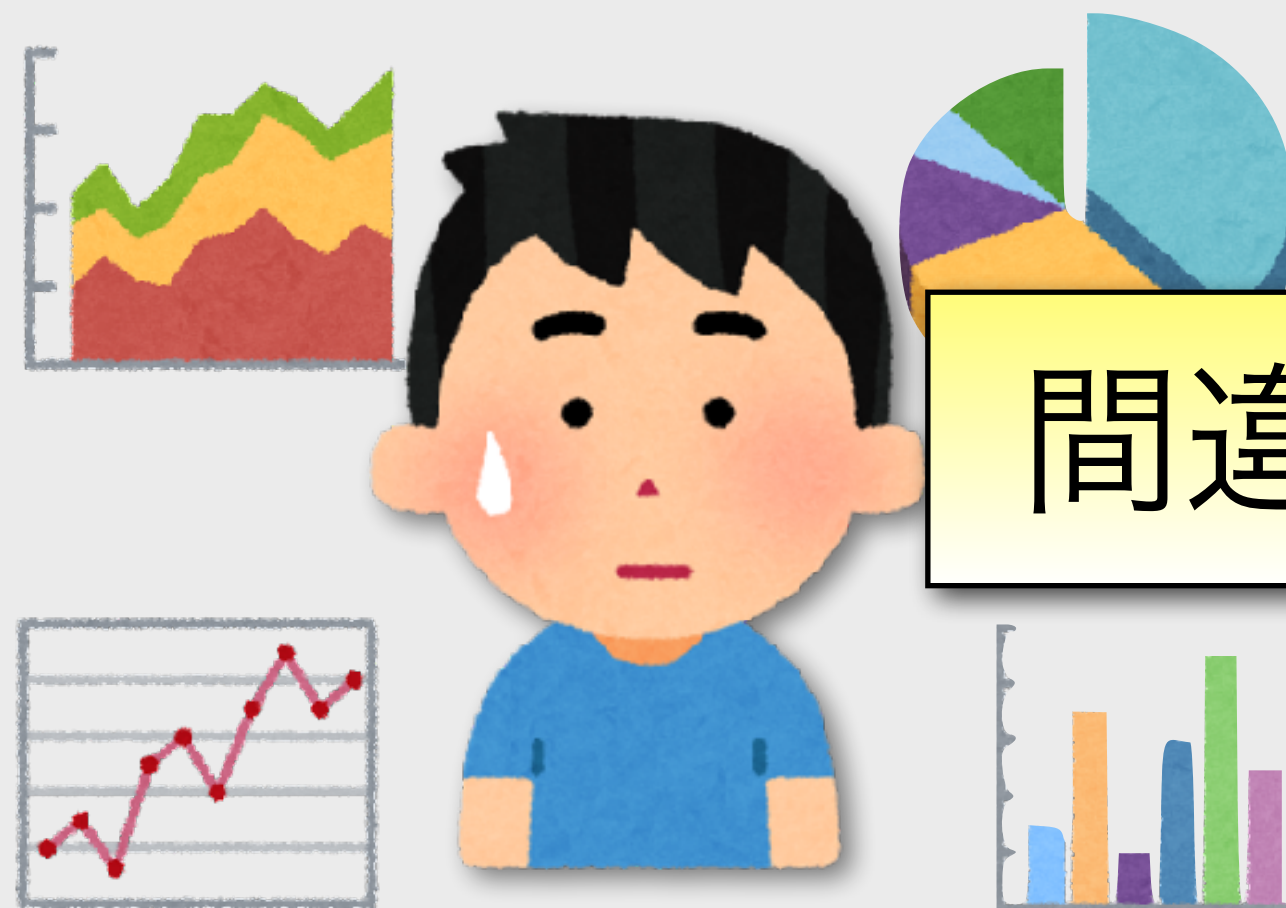
【実践】

自己流で解釈しない



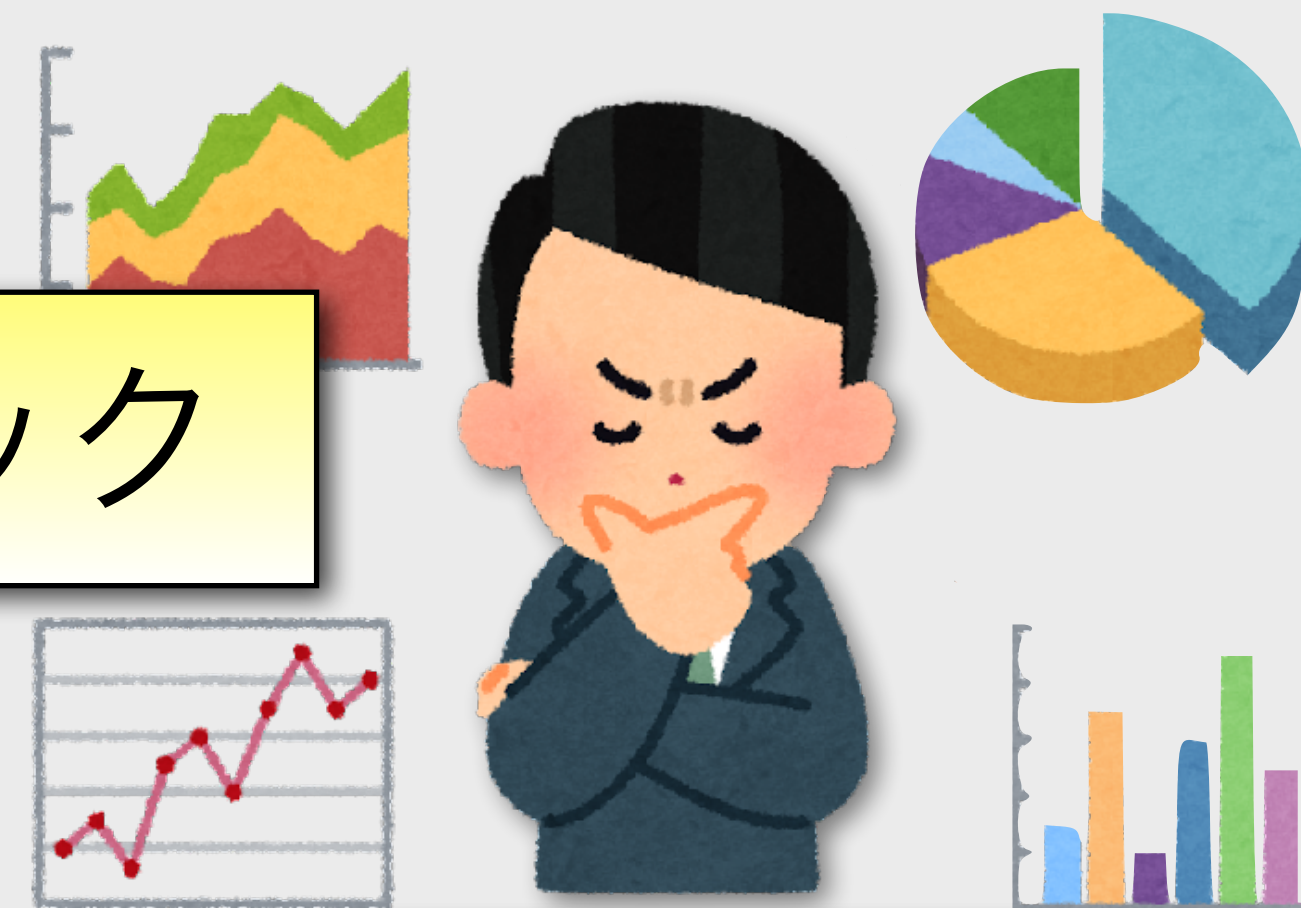
なぜなら、「自己流の解釈」では 解釈を間違えた場合 間違ったフィードバックが掛かり 「間違った理解」になってしまうからだ

間違った理解



間違ったフィードバック

自己流の解釈



(間違った解釈)

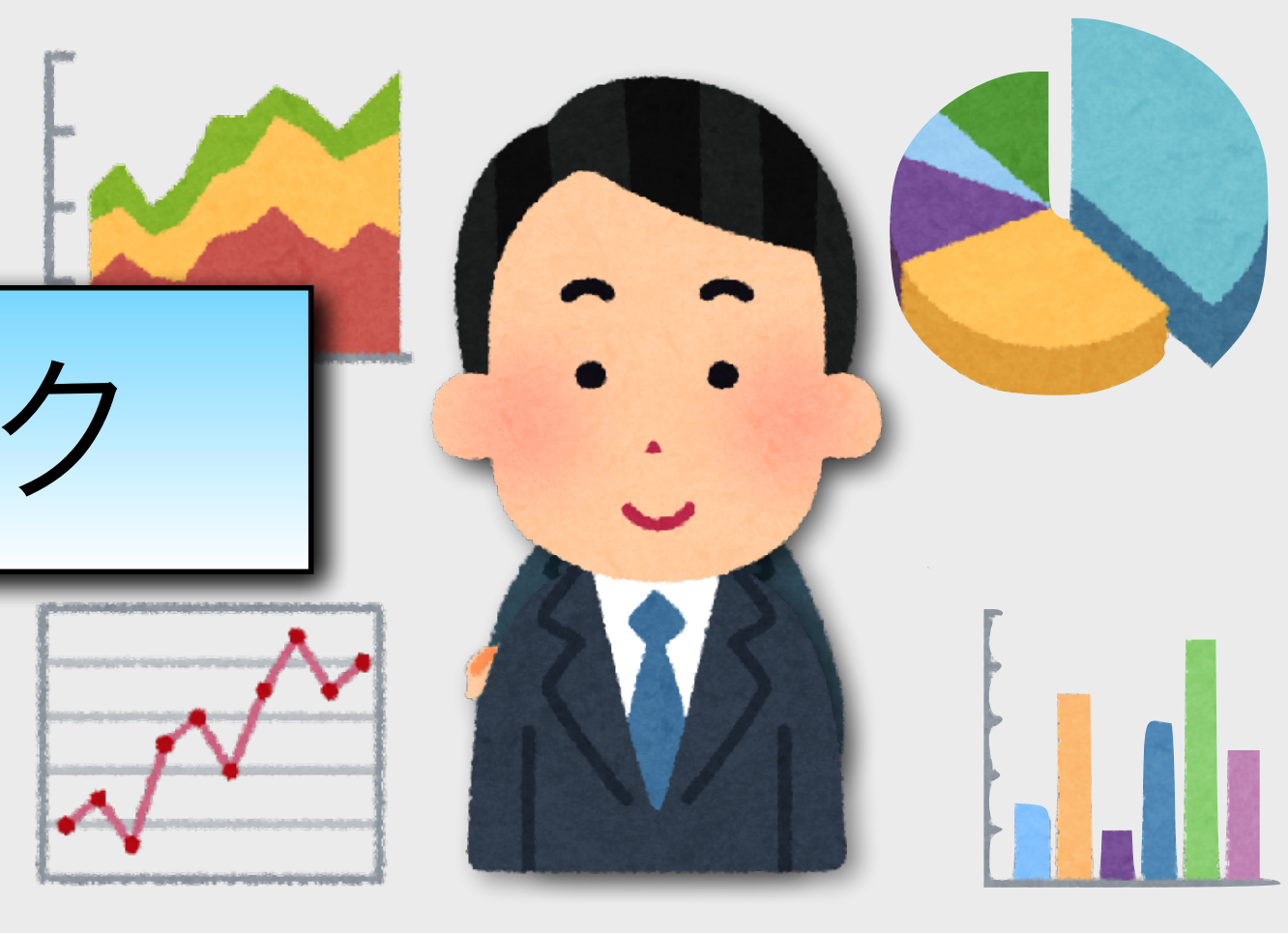
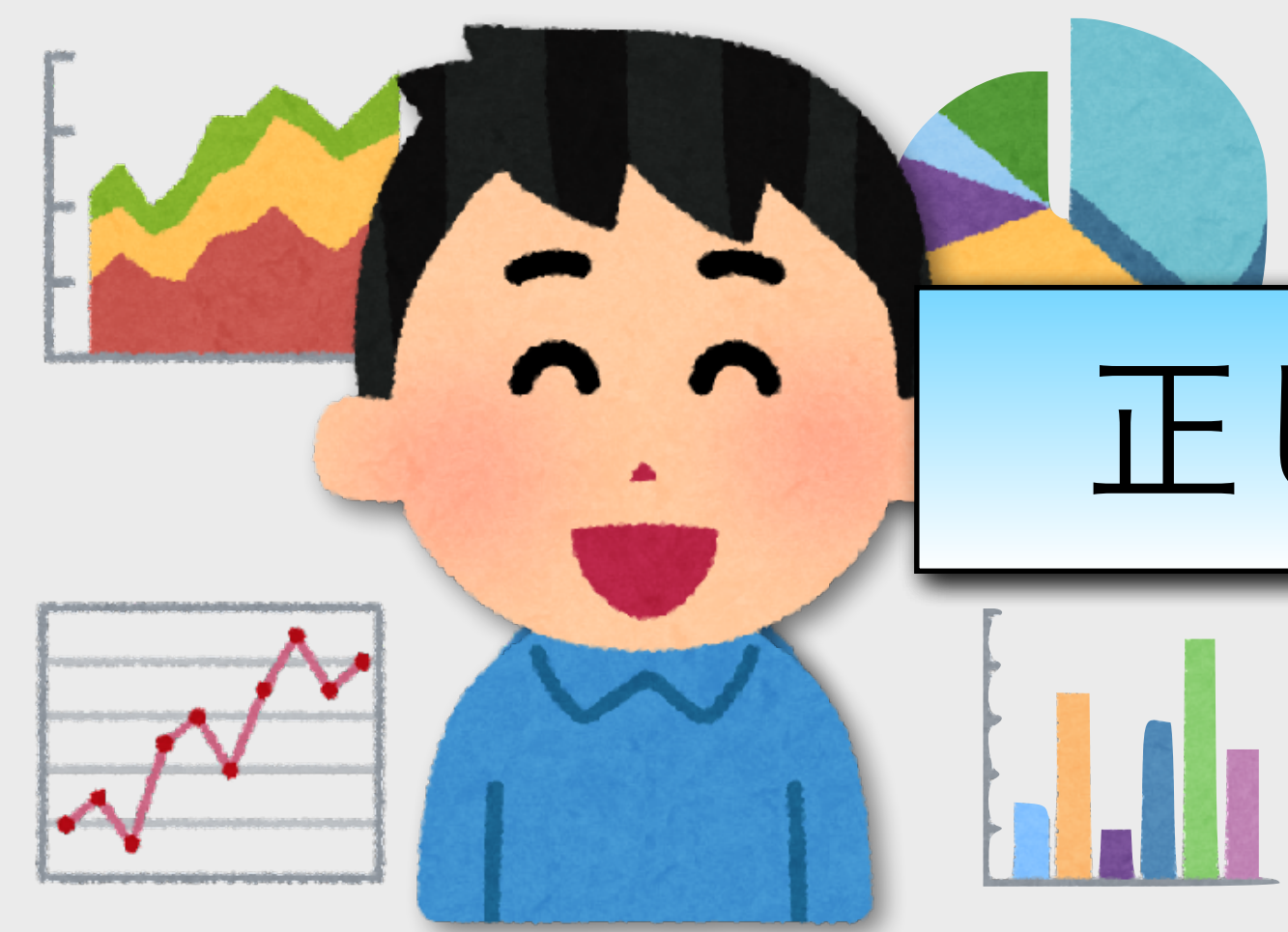


適切な解釈が出来れば 正しいフィードバックが掛かり
「正しい理解」が出来る そして、どんどん上達していく
だから、解釈が適切か否かについては、十分に注意して欲しい

正しい理解

適切な解釈

正しいフィードバック



まとめます
品質工学で成果を出したいのなら
【実践】からスタートしよう

~~【鶏】
【理解】~~



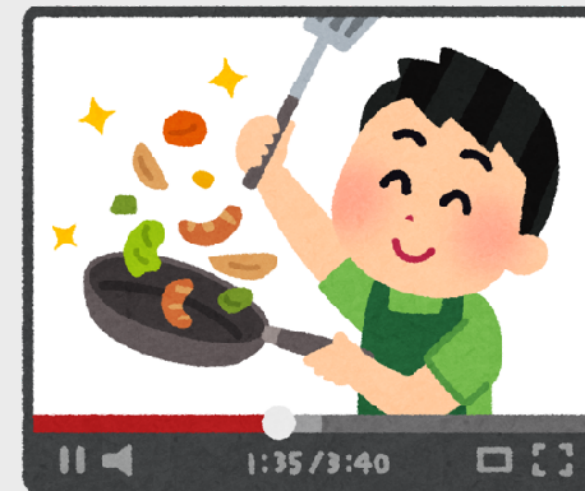
【卵】
【実践】

追記

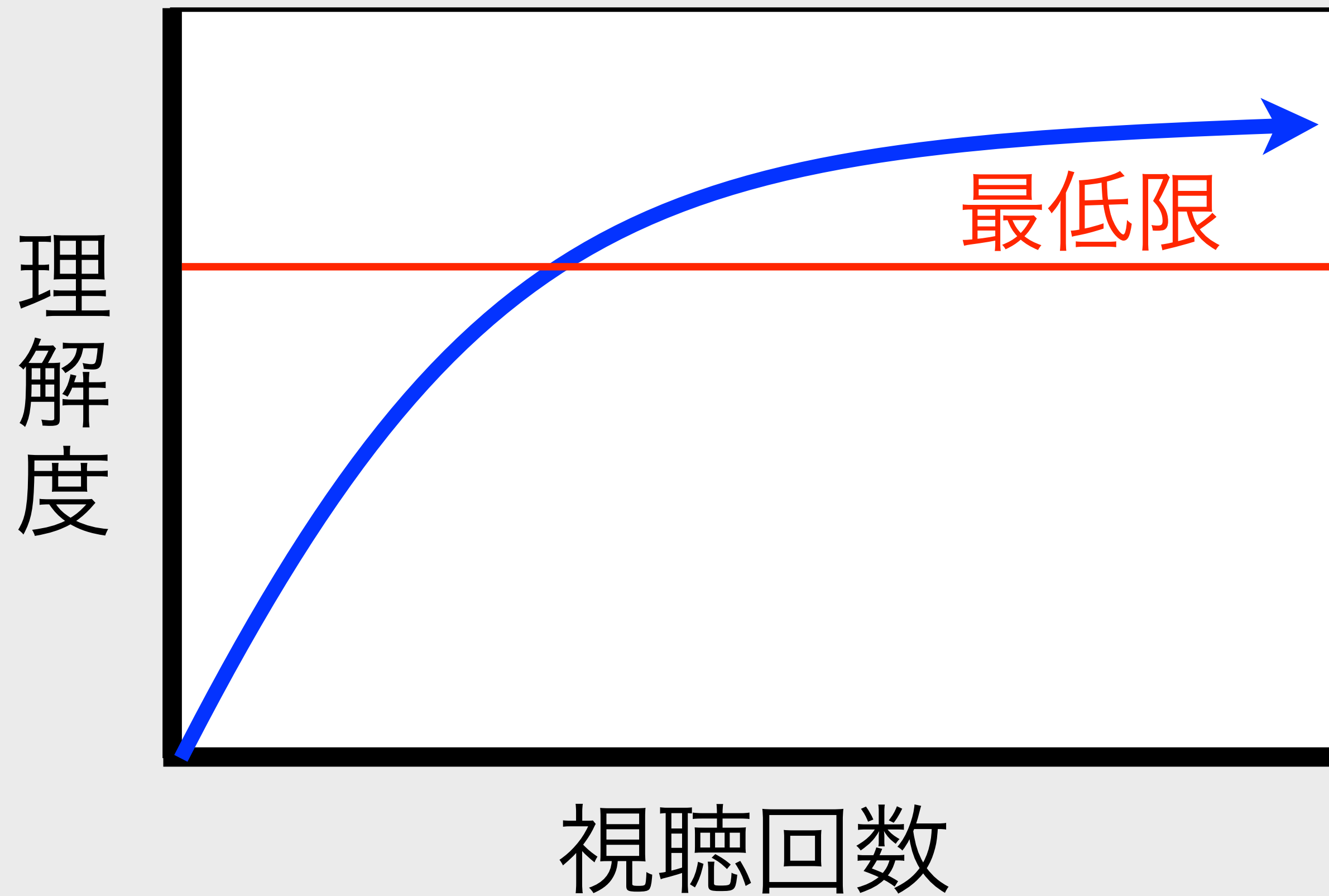


YouTubeで品質工学の動画をたくさん視聴することは 【実践】ではなく【理解】しようとする行為だ

【鶏】
【理解】



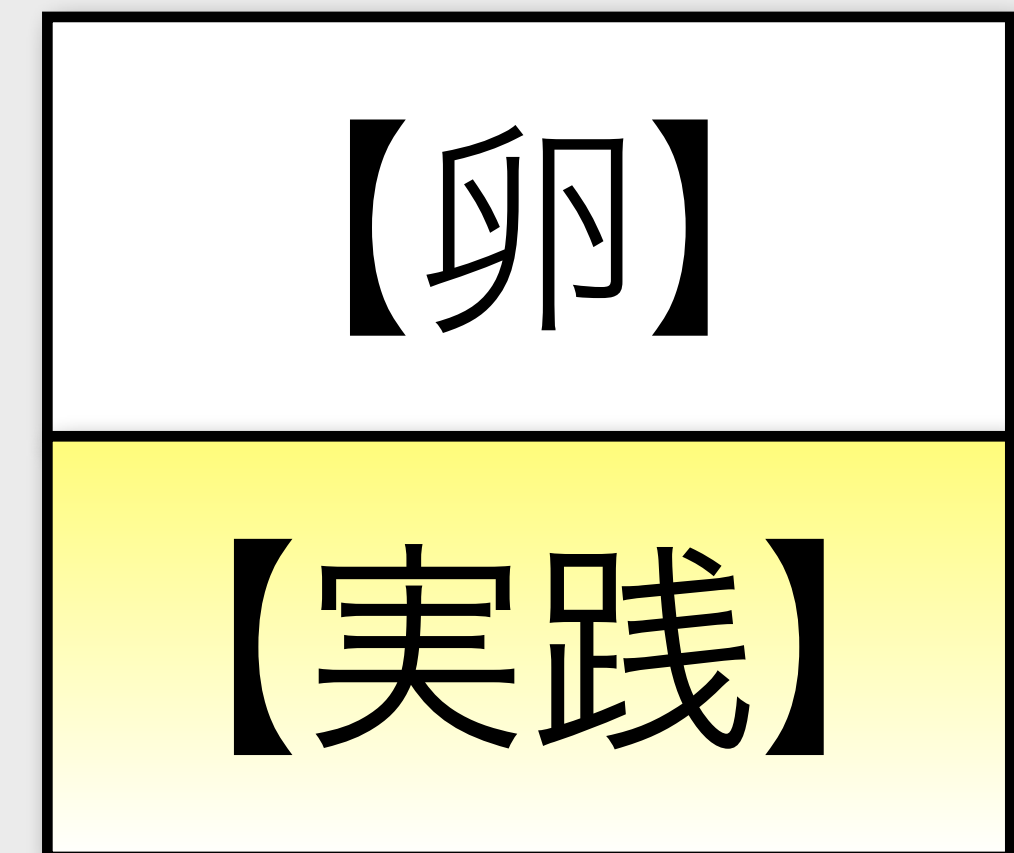
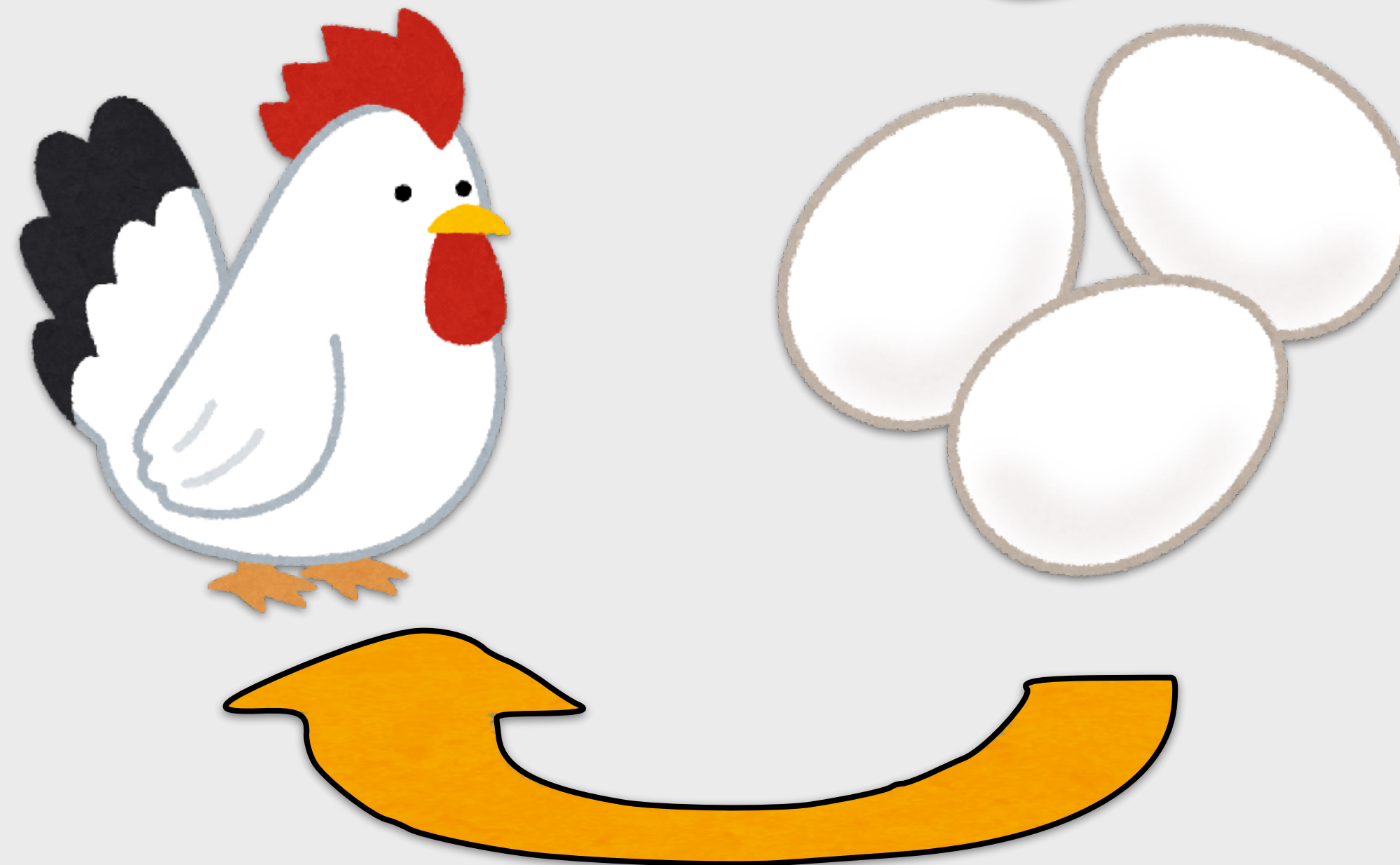
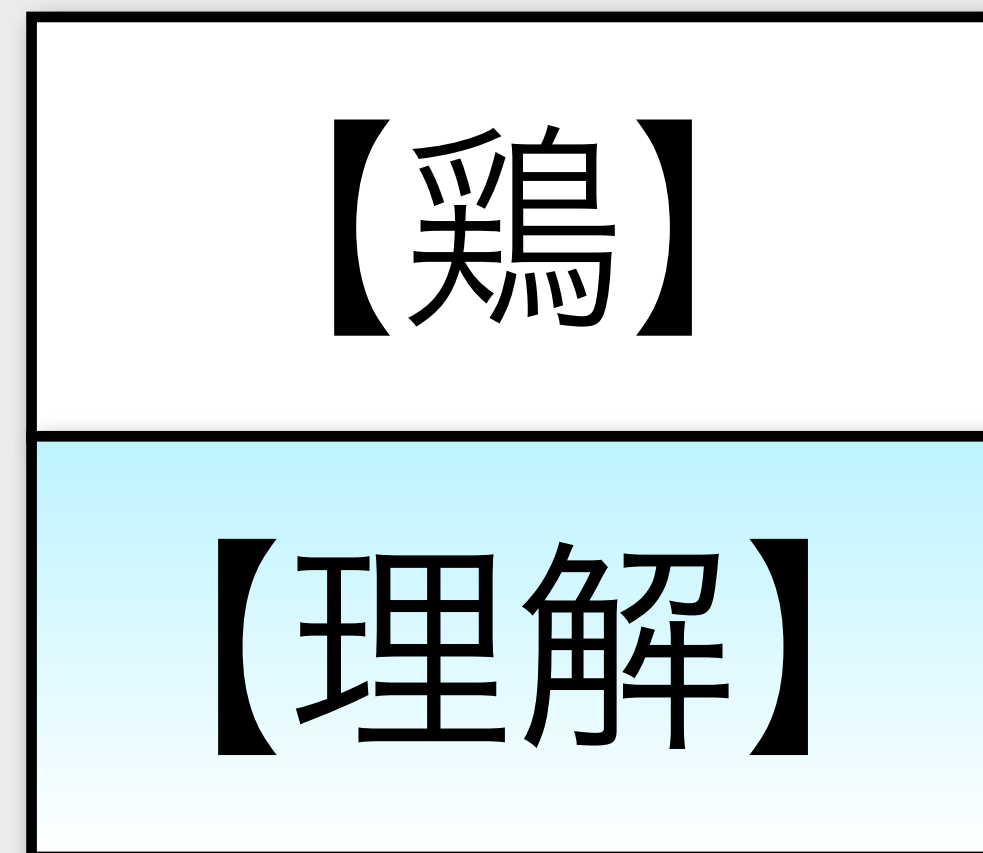
もし皆さんが、ある程度以上の動画を視聴済みなら
理解度は、これ以上高くはならないだろう
そして理解度は、既に最低限以上の状態になっているはずだ



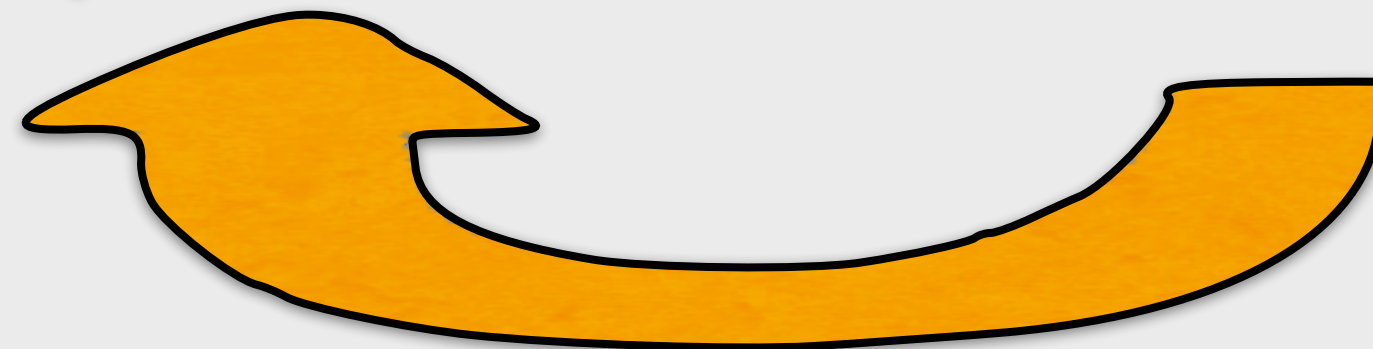
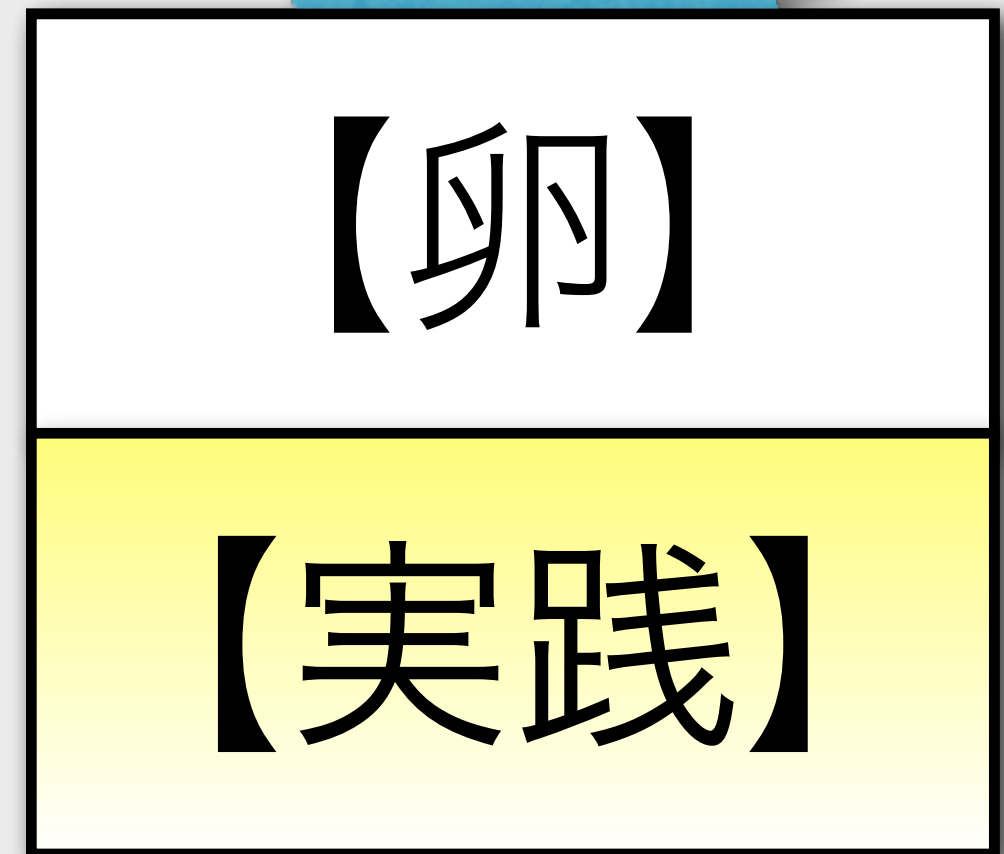
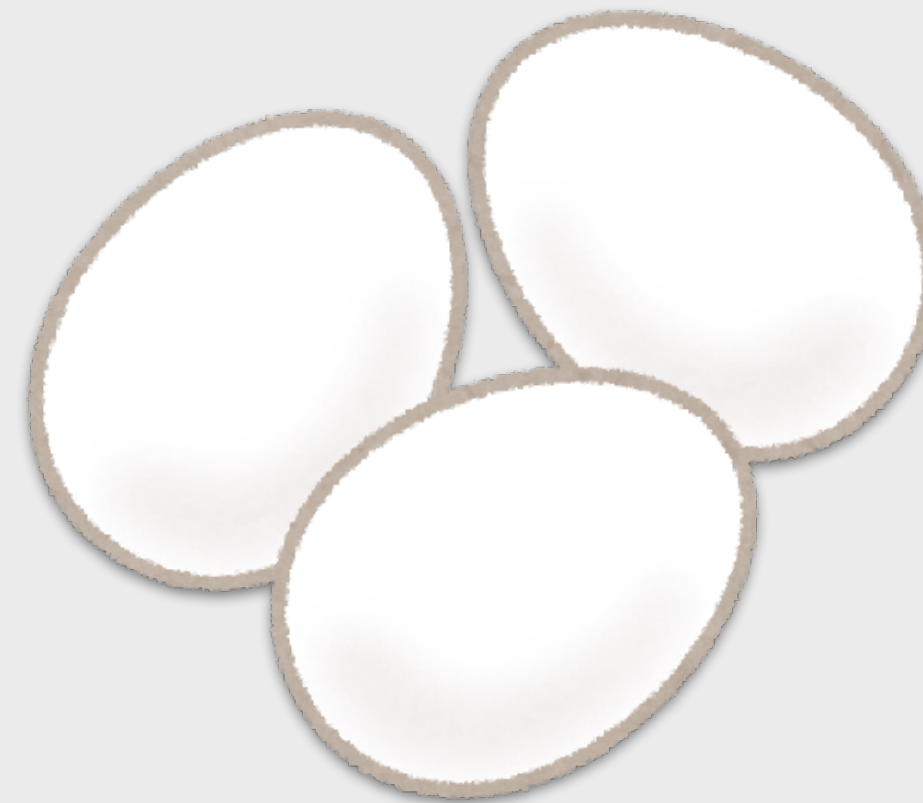
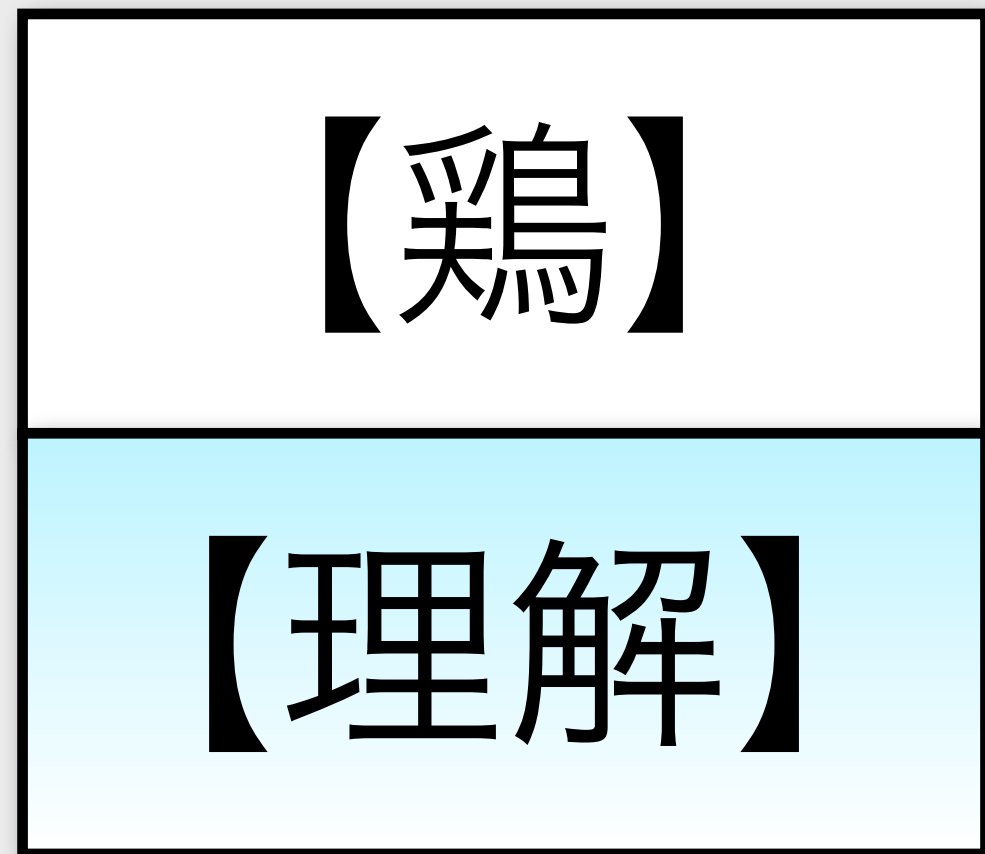
そして今現在、品質工学の実践経験が無いとすれば

皆さんは既に

【鶏】と【卵】の状態に陥っているかもしれない



もしそうなら、「そろそろ品質工学を実践する時期に来ている」ということになる。ここらで思い切って最初の一歩を踏み出しては如何だろうか



いかがでしたか？



この動画が

品質工学で成果を出すきっかけになってくれれば

私は嬉しいです。

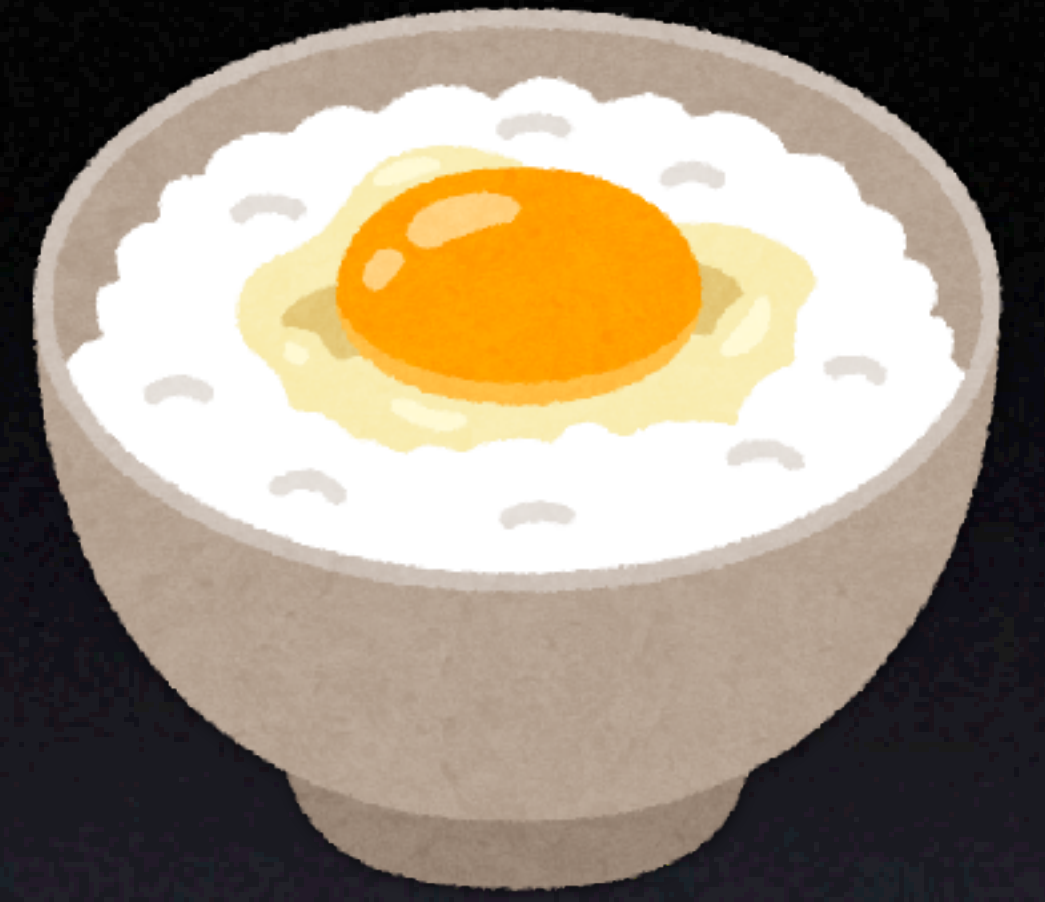
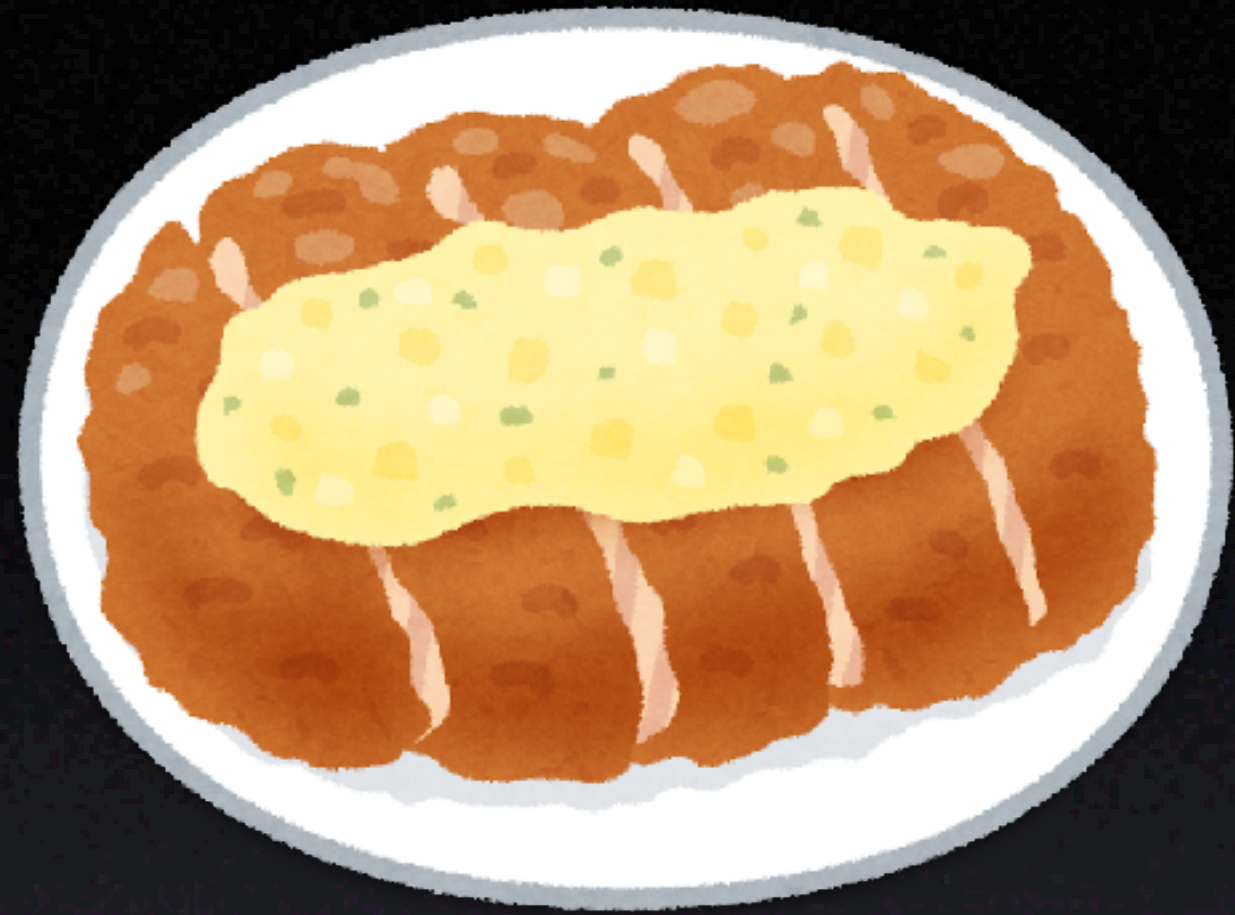


有限会社
増田技術事務所
(公式チャンネル)

もっといい 品質工学



有限会社増田技術事務所 (公式チャンネル)



! ㄚ ㄣ
ㄣ ㄣ

ㄣ ㄣ
ㄣ ㄣ
ㄣ ㄣ

Ende

